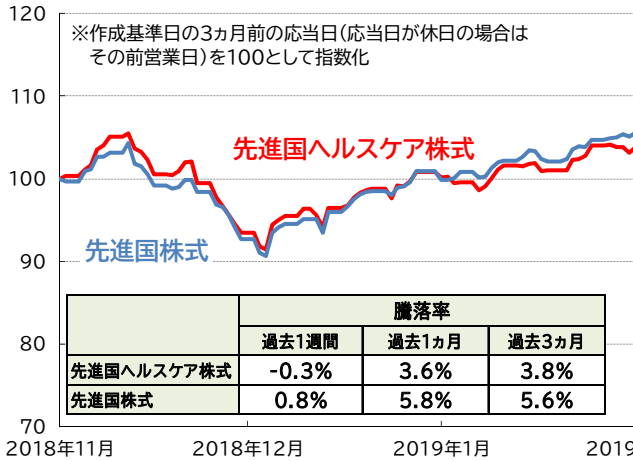


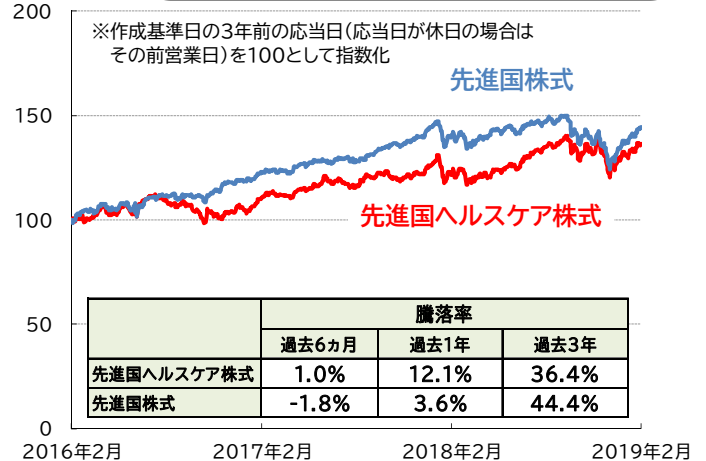
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3カ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率	先進国株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	コミュニケーションサービス	公益	
コパ・テック・グループ	8.9%	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想	9.7	17.2	6.3	6.1	9.9	9.8	7.3	9.9	11.8	11.1	7.1
参天製薬	7.5%												
フィッシャー&パインヘルスケア	6.7%												
中外製薬	6.4%												
アルフレックホームディング (出所)Bloomberg	6.3%	今期予想PER(倍)	15.4	16.7	15.5	14.0	15.3	15.9	18.5	10.9	18.6	16.1	16.7
		3期先予想PER(倍)	12.9	13.7	12.6	12.2	13.1	13.1	16.0	9.2	14.9	13.3	14.7

■マーケット・コメント

先週は、先進国株式は上昇し、先進国ヘルスケア株式は下落しました。

- ・先進国株式は、米連邦公開市場委員会(FOMC)の議事録で米連邦準備制度理事会(FRB)が保有資産縮小を年内に停止するとの見方が広がったことや、米中通商協議の進展期待などから上昇しました。セクター別では、素材などが上昇しました。
- ・先進国ヘルスケア株式は、CVSヘルスなど一部企業の決算が市場予想を下回ったことなどから下落しました。セクター別では、ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービスなどが下落しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「細胞医療と遺伝子治療薬が日本で承認される見込み」

スイスの製薬大手ノバルティスが開発した白血病などのがん治療薬「キムリア」がまもなく日本で承認される見込みです。一部の白血病、リンパ腫の患者が対象で、日本では250名程度が対象者になるとされています。キムリアは、CAR-T(カーティー)細胞を用いた細胞医療で、患者の免疫細胞を取り出して遺伝子操作し、体内に戻すことでがん細胞を攻撃する仕組みです。また、大阪大学発の企業アンジェスが手掛ける足の血管を再生する遺伝子治療薬も承認される見込みで、同社の株価は連日ストップ高となりました。ヒトゲノムの解読が完了し、遺伝子解析コストの低下などを受けて、研究機関や製薬会社、バイオベンチャーなどで研究開発が活発に行われており、新たな治療法や薬に期待が高まっています。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1カ月前、3カ月前、6カ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した 株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他の財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。